モノづくり

NIKKAN KOGYO MONODZUKURI

ネクストステージ　ロボット　素材力　製造・製建　イノベーション

次世代パワー半導体強化

アライアンス戦略

イノベーションを加速する

三菱電機上席執行役員 半導体・デバイス事業本部長 竹見政義氏

米社に出資、SiC基板確保

三菱電機は17日、傘下の米子会社を通じて、次世代パワー半導体の炭化ケイ素（SiC）基板を手がけるノースカロライナ州の新工場に出資すると発表した。投資額は約2億ドル（約300億円）。2026年の稼働を目指す。

製造まで一貫体制

チェックポイント

景気の波に左右されやすいロジックやメモリーと違い、長期契約の売れ筋製品が多いパワー半導体の需要は堅調に推移している。中でもSiCは電動車や鉄道など大電流・高電圧向けの用途で市場を拡大しつつある。競合他社はSiCパワー半導体の新工場を増設する三菱電機は、コヒレントとの連携で基板から構築とする一貫体制をさらに強化する。

AI新時代

JT

社内専用基盤で業務改善

チャット型、安全性重視

JTのAI活用の取り組み

人事部　不動産室　法務部

JTのAI専用プラットフォーム「JAC」

- 生成AI「チャットGPT」と対話する「チャット型」
- 機密情報から探す（事前に社内の会社内部情報をAIに学習させ、AIを通じて自社の情報を得られる）「チャット型」
- 資料機能（事前に読み込ませた社内文書データから要約を瞬時に作成できる）

新たな技術を積極的に試せる場を提供し、価値創造を目指す

30部門が導入、柔軟運用

JTでは、より多くの社員がAIの知識を向上できるよう、オンライン講座やイベントなども企画、開催している

勝ち組！オンライン営業

JAL

シンプル運賃でDX

日本航空（JAL）は2023年に国内線運賃を全面刷新し、従来の9種類の運賃に比べシンプルで利用者に分かりやすくした。運賃が変わることで、ITシステムもシンプルになり、業務効率化につながっている。デジタル推進部レベニューマーケティング推進グループの西嶋正隆グループ長は、「運賃を基点に新い価値になった」と手応えを感じる。

23年4月12日搭乗分から適用された国内運賃は、搭乗日当日まで購入できる「フレックス」、搭乗1日前まで購入できる「セイバー」、搭乗28日まで購入できる「スペシャルセイバー」の3種類で、フレックスのみ予約変更が可能だ。どれが最も低価格で、最も早く販売が締め切られるかが、名称から受けるイメージと連結する。

従来の「特割」や「先得」はどんな運賃なのかイメージしにくい「別時期タイプA」や「同日」「スーパー先得」などの種類があり、複雑だった。「競争環境などで培ってきた経験、判断軸に分かりにくく、管理も難しくなっていた。そこで思いっきり変えた」（同部営業戦略部レベニューマネジメント企画グループの吉本卓也グループ長）。

国内各社が販売する個別パック旅行向けの運賃もシンプルなものに改定した。従来はJALの運賃設定が1件ずつ合わせて見積もりをしていたが、新運賃はシステムを使い自動で見積もりできるようになった。

新しい運賃は販売環境に沿ったものため、ベンダーが提供するソフトウエアや、人工知能（AI）などのデジタル技術を利用することが容易になったことも大きな変化だ。長年の課題を使ったデジタル変革（DX）の促進につながれる。また、多様な運賃があると予測モデルを使っても最適解を見つけにくかった。「新運賃はシンプルなため、予測モデルの力を最大限に発揮できる」（同本グループ長）。「今この航空券をいくらで売るべきか」を予測しやすく、収益への貢献も期待できる。

運賃を基点に利用客へのサービスを向上することにも加え、販売面でも長い価値を生み出す。（梶原亮子）

「モノづくり」連載企画は毎日替わりです　次回（月曜日）は『ネクストステージ』

令和6年能登半島地震
被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げます

※ この広告の掲載料は経費を除いて、被災地の復興支援のための義援金に振り当てさせていただきます。

株式会社　株式会社　株式会社　一般社団法人　エスデールアップ二十一　株式会社　株式会社　株式会社　株式会社

（順不同）

企画・制作／日刊工業新聞社広告局